

ちょっとお調べください。故障かな?……とお思いのときは、アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

症 状	原 因	処 置
電源が入らない	電源コードが抜けている	差し込みプラグをしっかりと差し込んでください
薄く切れない	刃が切れない	刃物研磨してください
切り屑が多い	"	"
モーターが止まりやすい	"	"
運転中刃物がストップ	サーマルプロテクター作動(温度ヒューズ)	スイッチを切り30分程度待ってください
運転中ドラムがストップ	"	"

修理サービスおよび保証(保証書)について

修理サービスについて

- ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、差し込みプラグをコンセントから抜いてお買いあげの販売店または下記に、ご相談ください。なお、ご相談されるときは、HAPPYジャンボキャベツDRC-80型及びお買いあげの時期をお忘れなくお知らせください。
- 保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。
- このHAPPYジャンボキャベツDRC-80型に使用している部品は、性能向上などのために一部予告なしに変更することがあります。
- 保証期間内でも次の場合には有料になります。
 - (イ)ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ)お買上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - (ハ)火災・地震・風水害・落雷その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。

保証書について

- このHAPPYジャンボキャベツDRC-80型には「保証書」がついています。
- 保証書はお買いあげの販売店でお渡ししますから、記載内容をご確認のうえたいせつに保管してください。
 - 保証書にお買いあげ日、販売店名など所定事項の記入がないと有効とはなりません。もし記入がないときはすぐにお買いあげの販売店にお申し出ください。
 - 万一故障した場合には、保証書記載内容により、保証期間内はお買いあげの販売店が無料修理いたします。
 - このHAPPYジャンボキャベツDRC-80型の保証期間は、お買いあげいただいた日から1年です。

販売元

株式会社 シンガーハッピージャパン

〒110-0016 東京都台東区台東2-9-5 TEL.03-3833-5020
FAX.03-3834-1636

E-mail:foodmachine@singerhappy.co.jp
URL:http://www.singerhappy.co.jp

製造元

ハッピー工業株式会社

〒990-2251 山形市立谷川3-3515 TEL.023-686-2251
FAX.023-686-2215

保 証 書

型 名	HAPPYジャンボキャベツDRC-80型		
保証期間	1 年 間	お買上げ日	年 月 日
ご愛用者	ご住所 ご芳名	〒	TEL ()
販 売 店	住 所 名 店 名	〒	TEL ()

ハッピー ジャンボキャベツ

DRC-80 取扱説明書



キャベツの自重で
ラクラク スライス!
本格派大型キャベツスライサー
新登場!



特許1484204



HAPPY



4 937319 304016

安全上のご注意

ご使用の前によくお読みのうえ、正しくお使いください。

この注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの

注意

誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり物的損害の可能性のあるもの

絵表示例と絵表示の意味



分解禁止

⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



コンセントを抜く

●記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

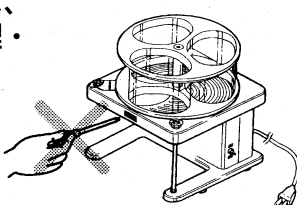
※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告

修理技術者以外の人、絶対に分解したり修理・改造は行わない



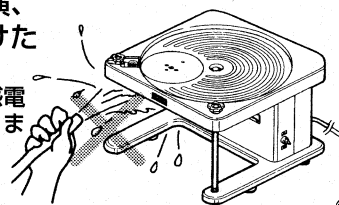
発火したり、異常動作してけがをすることがあります。



水につけたり、横、下側から水をかけたりしない



ショート・感電の恐れがあります。



子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

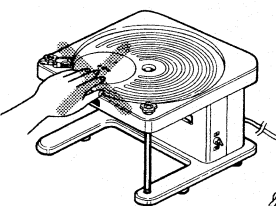


火傷、感電、けがをする恐れがあります。

刃物は鋭利なので、直接刃先に手を触れない



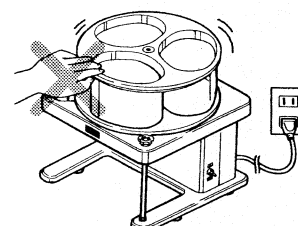
けがをする恐れがあります。



運転中ドラムに指や手を触れたり、中に入れたりしない



けがをする恐れがあります。



安全上のご注意

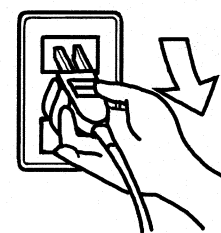
ご使用の前によくお読みのうえ、正しくお使いください。

注意

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く



感電やショートして発火する事があります。



スイッチ「切」を確かめてから、電源プラグを抜き差しする



けがの原因となります。

掃除するときは、刃物を取り外してからにする

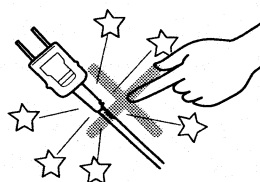


けがをする恐れがあります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない



感電・ショート・発火の原因になります。



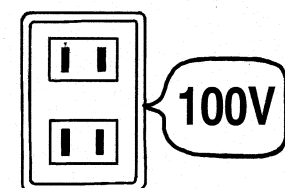
電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、重い物を載せたり、挟みこんだりしない



電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

交流100V以外では使用しない

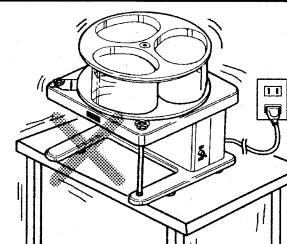
火災・感電の原因となります。



不安定なところでは使用しない



けがの原因となります。



付属のおもり以外はセットしない

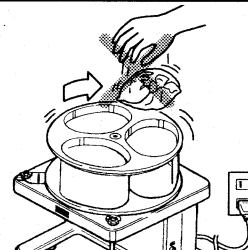


故障、けがの恐れがあります。

ドラム回転中は、キャベツ、おもり等の物をいれない



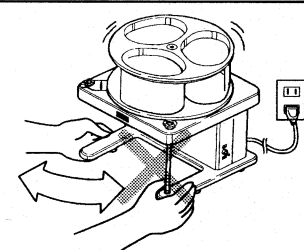
けがの原因となります。



運転中に移動させない



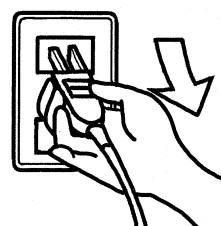
けがの原因となります。



使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く



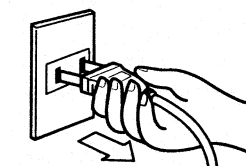
けが、やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



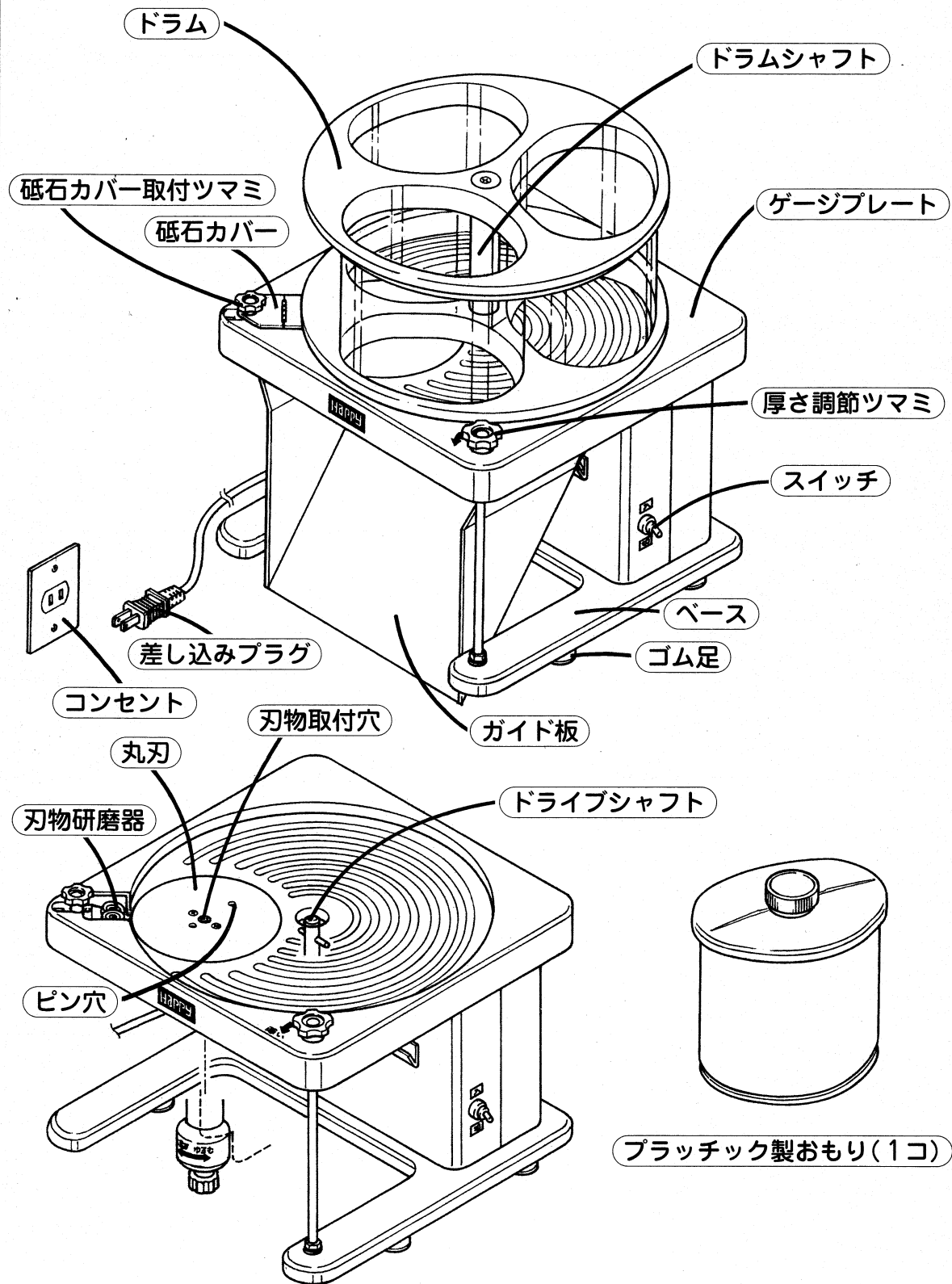
部品の取付け、取外し及びお手入れをするときは、スイッチを切り、プラグを抜く



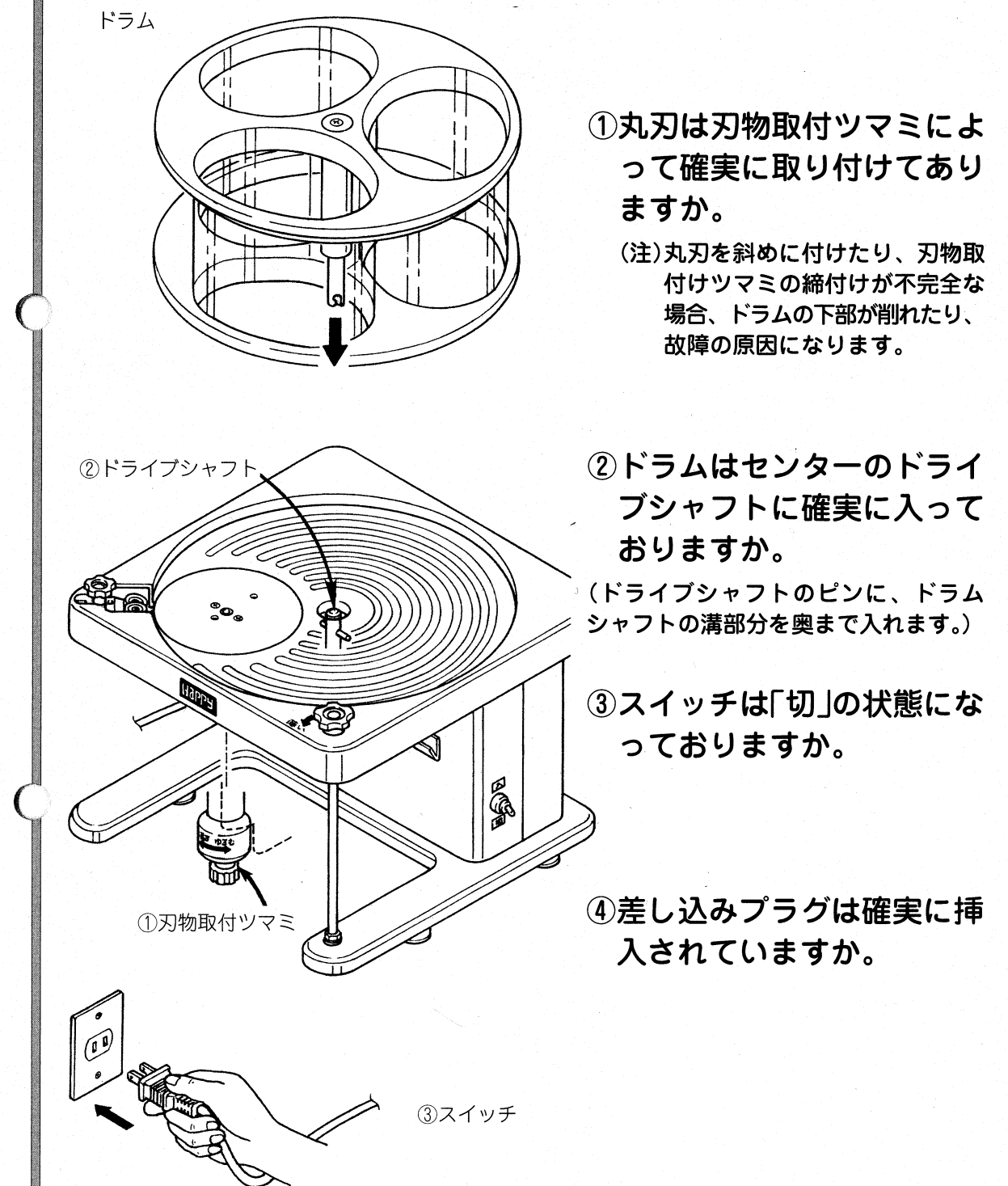
けがをする恐れがあります。



各部のなまえ

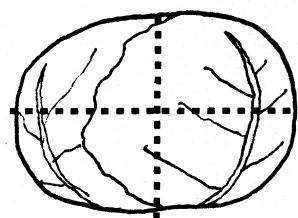


お使いいただく前の準備



正しい使い方

つづく→



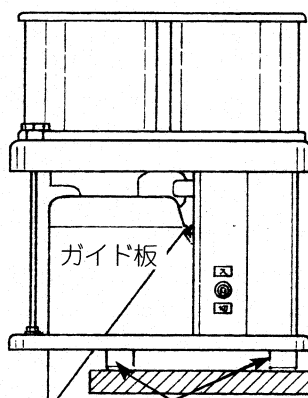
キャベツの切り口

①キャベツは半切り、又は四つ切りにして芯を抜いてドラムに入る大きさにしてください。

②キャベツの切り口を下にして入れてください。

③スイッチを「入」にしてください。
(刃物、ドラムが回転します。)

*キャベツの厚さ調節はこのツマミで行ってください。



ガイド板

ゴム足

作業台

ガイド板

容器

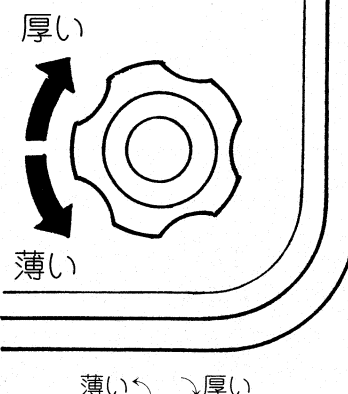
(注) 附属品ではありません。

(注) 図のように使用して作業を行う場合は、手前のゴム足が作業台の端に来るようにセットしてください。

正しい使い方

キャベツをお好みの厚さにスライスするには厚さ調節ツマミで調節します。

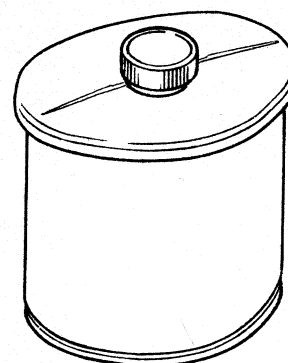
厚さ調節ツマミ



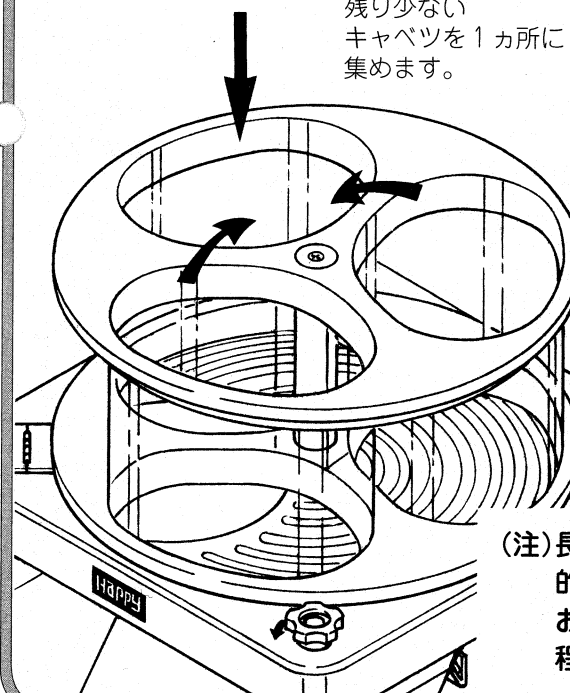
厚い

薄い

薄い ← 厚い



残り少ない
キャベツを1カ所に
集めます。



●この調節ツマミを〈薄い〉に回すとキャベツは薄くスライスできます。

●〈厚い〉に回すとキャベツは厚くスライスできます。

●ドラム内のキャベツが減ってきたらスイッチを切り、適当にキャベツを補充してください。

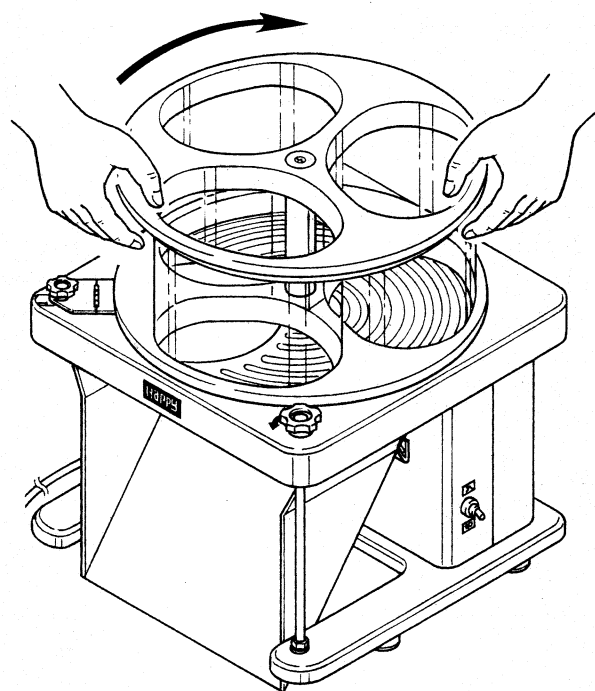
●付属のおもりは最後にキャベツが残り少なくなってきた時にお使いください。

●この機械は、キャベツの自重で切れるようになっていますが、キャベツが少なくなった場合、このおもりをご使用ください。使用する時は、3カ所の投入口のキャベツを1カ所の投入口に集めて使用してください。

(注) 付属のおもりは、1200gにセットしてありますので、水などは入れずに使用してください。
(故障の原因となります。)

(注) 長時間使用するとモーターの温度が上がり、自動的にストップするサーマルプロテクターが付いております。自動的に止ったらスイッチを切り30分程お待ちください。

ドラムの着脱のしかた



外し方

- スイッチが「切」になっていることを確認してください。

- ①ドラムを両手で軽く持って時計回りに1/5回転位回します。
- ②そのまま真上に持ち上げてください。

着け方

- ①ドラムシャフト下部の溝の部分に、本体側のドライブシャフトのピンを合わせます。

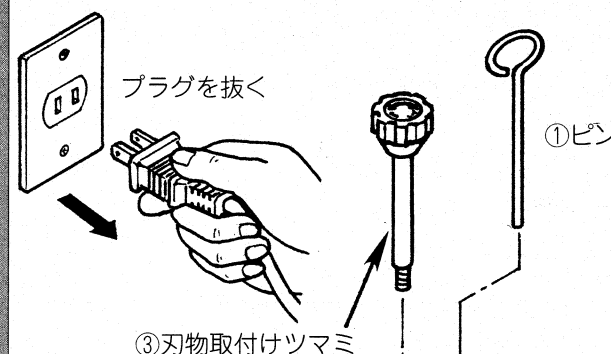
- ②そのまま真下に止まるまで入れます。

キャベツの切りカスをきれいに取り除いてください。

(注)この作業の前に必ずドライブシャフトとその下の部分に切りカス等がついていないことを確認してください。

(カス等がついたまま無理矢理入ると抜けなくなる場合があります。)

刃物の着脱のしかた



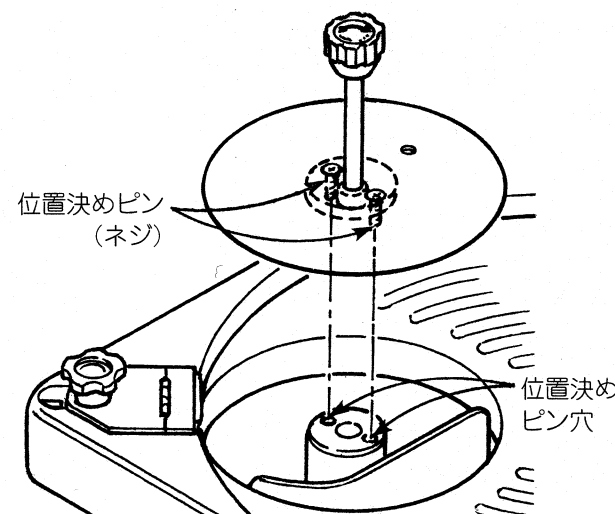
外し方

- スイッチが「切」になっていることを確認し、差し込みプラグを抜いてください。

- ドラムを外します。

- ①ピンをピン穴に差し込みます。
- ②刃物取り付けツマミを「ゆるむ」の矢印の方向に外れるまで回します。
- ③②で外した刃物取り付けツマミを持ち、先端のネジ部分を刃物の上から刃物取り付け穴に入れて「しめる」の矢印の方向に5~6回回し、上に持ち上げます。

(注)②と③の刃物取付ツマミは同じものです。

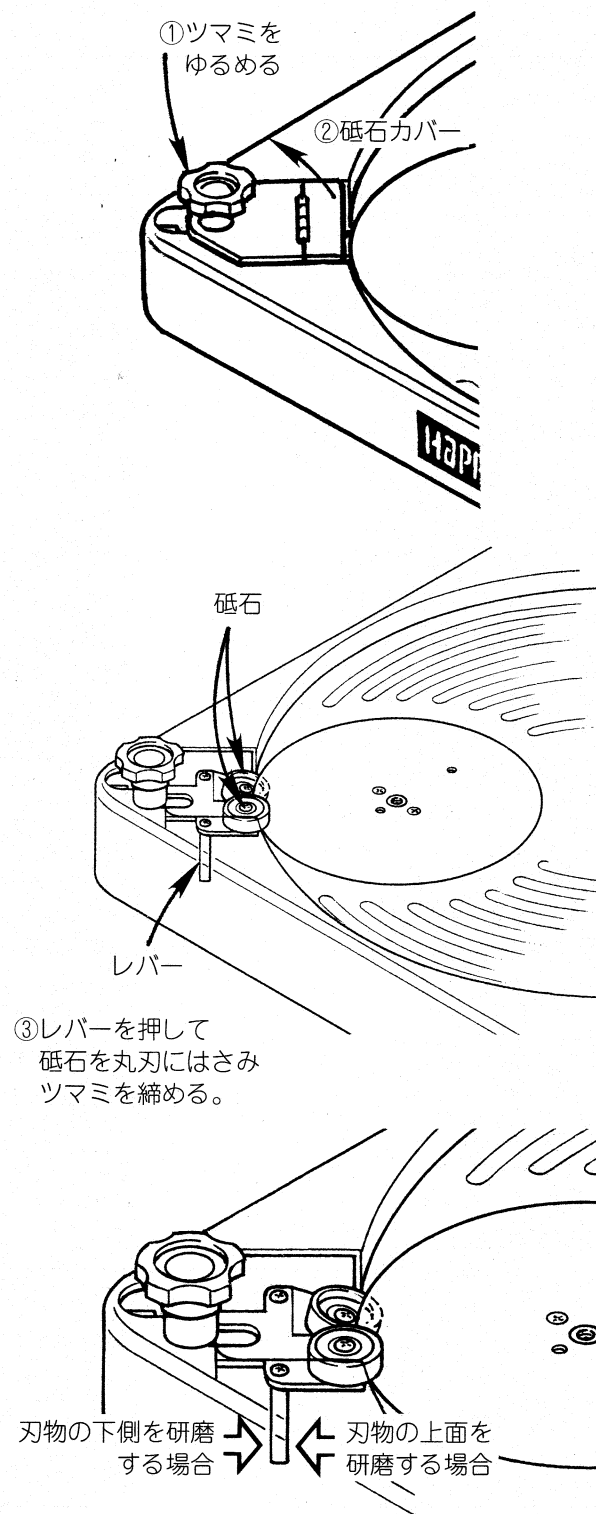


着け方

- 上記の①~③を逆に行います。

(注)左図のように位置決めピン穴に確実に入っているか確認してください。丸刃を斜めに付けたり、刃物取付けツマミの締付けが不完全な場合、ドラムの下部が削れたり、故障の原因になります。

刃物研磨器の使い方

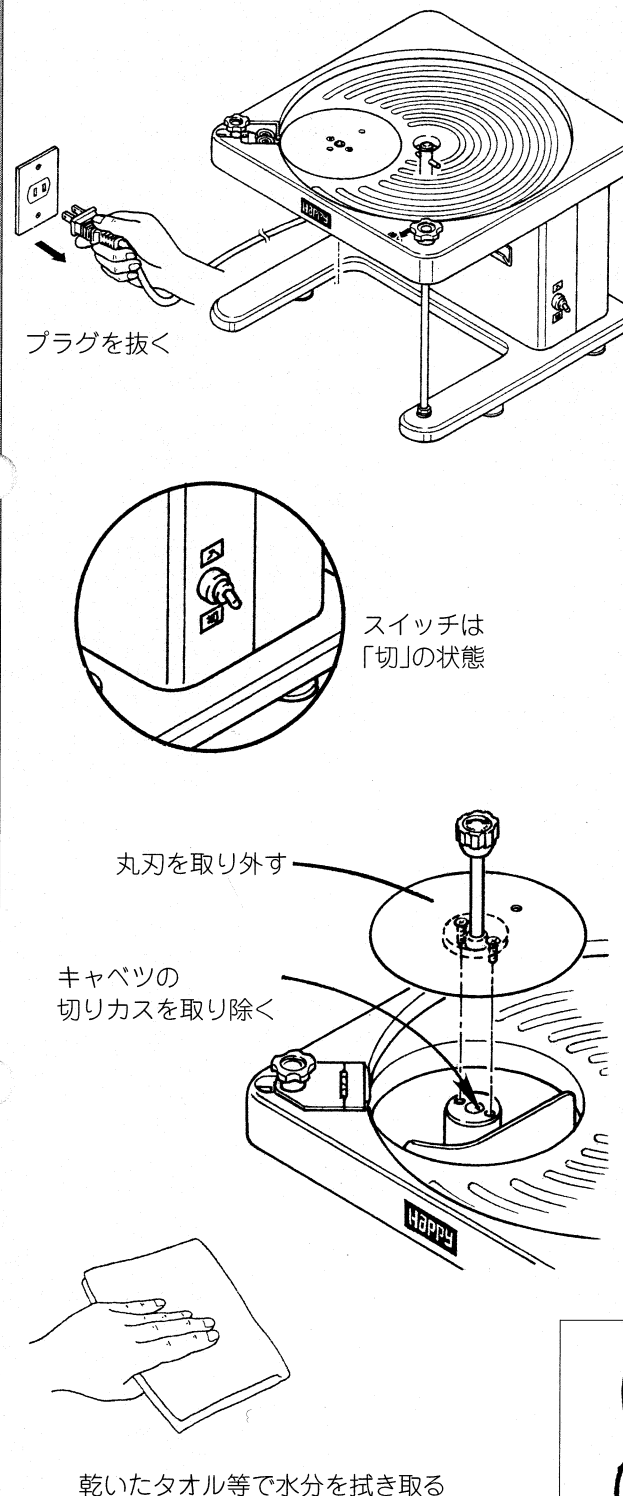


- ドラムを外します。
- 刃物をゲージプレートの面と水平になるよう厚み調節ツマミで戻してください。
- ①砥石カバーを締め付けているツマミを少しゆるめてください。
- ②砥石カバーの蝶番のところを上にあげてください。砥石が見えてきます。
- ③研磨装置を砥石下のレバーで、刃物側に押し出して砥石で刃物をはさむようにセットし、ツマミを締め付けます。
- ④スイッチを入れ、刃物を回転させます。回転させながら、砥石下のレバーを刃物側に押すと、刃物の下側が研磨できます。逆に手前に引くと刃物の上側が研磨できます。
- ⑤使用後は必ず砥石を刃物から離してください。

(注) 刃物研磨は刃物の下側を主に研磨して、上面はかえりをとる程度に行ってください。研磨が終わりましたら差し込みプラグを抜き、上記の③～①を逆に行います。

※砥石は絶対に水に濡らさないでください。(故障の原因になり、使用できなくなります。)
※刃物研磨器は、使用しない時は取り外しておくことをお勧めいたします。

お手入れの仕方



- 機械の運転中は、絶対に丸刃やドラムに指や手を触れないでください。
- お手入れの際必ずスイッチを切り、差し込みプラグを抜いてください。
- 丸刃の下に溜った切りカスは、刃物を外して取り除いてください。
- 本体の水洗いは上の方からのみ行い、必ず布で水分を拭き取ってください。
(モーターに水がかかると故障の原因になります。)
- 刃物の取扱いは充分気を付けてください。
- 取外しのできる部品は、中性洗剤を使用し、手洗いして下さい。
(アルカリ洗剤を使用すると部品が腐食しますので、絶対に使用しないで下さい。)
- 本体の水洗いは、容器に汲んだ水を少しづつ上方向からのみかけてください。水道水を直接ホースでかける水洗いは絶対に行わないでください。
(水圧で内部に水が入り、故障の原因になります。)
- 水洗い後、本体はよく絞った布きんを使い水分を拭き取ってください。
- ドラムは60℃以下のぬるま湯で洗ってください。60℃以上になる洗浄機等には絶対に入れないでください。
(部品が変形して使用できなくなります。)

